

後援会連絡所 〒323-0807 栃木県小山市城東 3-14-5 0285-20-5000
ホームページ [http:// homepage3.nifty.com/yamanoi-takashi/](http://homepage3.nifty.com/yamanoi-takashi/)
メールアドレス yamanoi.takashi@tvoyama.ne.jp

発行責任者：津布久正夫
編集者：金田 正浩
発行日：2010年10月4日

日頃からの皆様のご支援に心より感謝申し上げます。

これからも、小山市民・小山市で働く皆さんが元気に安心して暮らせる小山市をめざし、頑張ってまいりますのでよろしくお願い致します。

平成22年度第3回小山市議会定例会が、9月2日から28日の会期で開かれました。本定例会に上程された議案は、「平成22年度小山市一般会計補正予算」等、補正予算4件、「平成21年度小山市一般会計歳入歳出決算の認定」他「特別会計」「企業会計」の決算の認定、全13件、「小山市奨学金貸与条例の一部改正について」等、条例の一部改正5件、「市道路線の認定について」等、議案28件、報告3件であり、全議案が原案通り可決されました。



《議員活動》

【平成22年度優良建設業者表彰式】

6月30日に、平成22年度小山市優良建設業者表彰式が行われ、建設水道常任委員長として出席しました。

本表彰式は、小山市が発注した公共工事を【土木一式工事部門】【建設一式工事部門】【ほ装工事部門】の3部門に分け、優良であると認定された7業者が表彰を受けました。

表彰式終了後に受賞者の皆さんと記念写真を撮りました。



受賞者と一緒に記念撮影(上段一番左が山野井議員)

【道路整備促進協議会等の総会に出席】

7月1日に『県道明野・間々田線整備促進期成同盟会』『田川改修期成同盟会』『野木・小山間道路整備促進協議会』『下野・小山間道路整備促進協議会』『小山市・結城市間道路整備促進協議会』それぞれの総会が行われ、評議員・理事として出席しました。これらの同盟会、及び協議会はそれぞれの自治体にまたがる道路や河川の整備を促進するために、栃木・茨城それぞれの県に対して要望活動などを行っていくもので自治体間の連携が重要になってきます。河川は住民の命と生活を守るために、道路は住民生活の利便性や安全性を確保するために必要なものであり、適切な整備を行っていただくよう、議論、要望を行っていきます。

【地元小中学校の運動会に出席】

9月11日に小山二中で、9月18日に小山二小・小山三小で運動会が行われ、地元自治会長・民生委員の皆さんなどとともに、地元議員として出席させていただきました。

今年の夏は全国的に猛暑日が続き、9月に入ってから暑い日も続き運動会の練習も思うようにできなかつたようです。各学校では、スケジュールを短縮したり、児童・生徒控席にテントを設置するなど、子供たちの健康に配慮していました。

どの学校の運動会も子供たちが自主的に運営する素晴らしい運動会でした。

《トピックス》

【議会改革推進協議会】

議長から下記の4件について諮問を受け、議長を除く29名の議員で議会改革推進協議会を設置しました。

- ①議員定数の削減
- ②政務調査費の削減と使徒基準の見直し
- ③一般質問の見直し（代表質問について・対面方式の導入・一問一答式の導入）
- ④予算審査・決算審査における特別委員会の設置について

第1回議会改革推進協議会において、諮問事項ではない『小山市議会基本条例』の制定を最優先に検討することを『市民派21』が提案し、諮問事項と並行して検討することになりました。8月19日に、議長から『小山市議会基本条例の制定』が追加諮問されたことを受け、12月議会での議案上程をめざしていきます。

《山野井たかし市政一般質問(要旨)》

【小山市内における地デジの難視聴地域について】

Q: 小山市内で初めて公表された地デジ難視聴世帯について、具体的などのような対策が実施されるのか?

A: 暫定的な難視聴対策として『地デジ難視聴対策衛星放送』により、衛星放送を利用して地上デジタル放送の番組をご覧いただく。

【テレビ小山放送の地デジ契約への切替え状況について】

Q: テレビ小山放送において、既存のアナログ放送契約世帯と地上デジタル放送へ契約を切替えた世帯数について伺いたい。

A: 平成 22 年 8 月 20 日現在のケーブルテレビ契約世帯数は 22,171 世帯で、地デジ多チャンネル契約者は約 6,000 世帯であり『セット・トップ・ボックス』と呼ばれる専用チューナが設置されている。



一般質問する山野井議員(2010.9.7)

【JR 難視聴地域の対応状況について】

Q: JR による難視聴地域について、テレビ小山放送への切替えの工事進捗及び契約状況を伺いたい。

A: JR 難視聴区域は 10,129 世帯で、ケーブルテレビ網の整備は平成 22 年 3 月で終了している。地デジ対策への切替え工事には 8,681 世帯・85.7%が同意し、そのうち 5,304 世帯が契約済である。

【東京電力難視聴地域の対応状況について】

Q: 東京電力の難視聴地域について、テレビ小山放送への切替えの工事進捗及び契約状況を伺いたい。

A: 東電難視聴区域は 2,197 世帯で、ケーブルテレビ網の整備は平成 22 年 3 月で終了している。地デジ対策への切替工事には 2,131 世帯・97%が同意しているが、契約に向けた勧誘は今後実施していく。

【可動式トイレの現状と課題について】

Q: 思川緑地の堤防脇に土盛りをして、固定式の水洗トイレを設置することはできないか。また、女性専用のトイレは設置できないか。女性が安心して利用できる専用トイレの設置を要望したい。

A: 快適かつ衛生的な可搬式トイレについて調査を行い、導入の可能性について検討を行うとともに、当面の対策としては、現在、2 基並んで設置されているトイレについて、1 基を女性専用として清潔で快適に利用できるトイレの維持に努めたい。

【狭隘な歩道の拡幅について】

Q: 市道 2327 号線は通学路として利用されているとともに、近隣の工場への通勤路として利用されている。一方の都市計画道路 3・4・101 号線も通学路であるとともに、近隣のいくつかの工場へ向かう自転車が多く通る道路であり、歩道の一部が狭く危険である。早急に拡幅をお願いしたい。

A: 歩道の拡幅については国庫補助事業の導入を図る必要があり、今後、調査・検討していく。

【プレミアム付き小山市共通商品券発行事業について】

Q: 平成 16 年から 6 年間実施してきた本事業で、どのような効果があったのか、また本当に不正は無かったのか、検証結果について伺いたい。

A: 中小小売業の販売促進意欲や市民の消費意欲を促すとともに、プレミアム分の付加により市民の生活支援にも寄与しており、経済への波及効果に大きな役割を果たし、効果を上げている。

Q: 本事業は、これまで平日に発売開始であったが、平日に購入できない市民から不公平であるとの意見が多く聞かれる。プレミアム分は市が補助しているもので、多くの市民が購入できるように休日に発売開始とすべきである。このことは以前より要望してきたが、今年の発売予定はどうなっているか。

A: 昨年の即日完売の状況を踏まえ、販売開始日を休日にも実行委員会で検討していく。

Q: 加盟店の拡大については、私を含めて多くの議員が要望してきた。これまで 6 年間の加盟店数の推移について伺いたい。

A: 加盟店の拡大状況については、毎年取扱い加盟店の募集を行っており、平成 16 年度: 336 店、平成 17 年度: 339 店、平成 18 年度: 309 店、平成 19 年度: 309 店、平成 20 年度: 316 店、平成 21 年度: 416 店で、今後も多くの店舗に加盟していただけるよう、募集に努めていく。

Q: 本事業はプレミアム分を市が負担していることから、多くの皆さんに広く浅く利用していただくことが大切であると思っている。これまで購入限度額は 10 万円だったが、多くの市民が利用できるように限度額を 5 万円にできないか?

A: より多くの市民が利用できるよう、購入限度額を 10 万円から 5 万円に引き下げて実施する。

・ 次回の議会は 11 月 29 日から 24 日の会期で開かれる予定です。議会の傍聴をお願いします!

・ 議会を市民の皆さんにご覧いただくため、テレビ小山の 5 チャンネルで本会議を生中継しています。土曜日、日曜日には再放送もありますので、ぜひご覧ください。

・ 小山市議会および山野井たかしへのご意見・ご要望をお待ちしています。